

中央大学リーガル・キャリア・サポート委員会主催
業務・採用等説明会（2015年5月21日（木）開催）

国家公務員の仕事とその魅力 ～国家公務員採用総合職試験を中心として～

中央大学法科大学院では、リーガル・キャリア・サポート委員会を組織し、在学生・修了生のみなさんに対して進路決定・就職に関するサポートを行っています。

中央大学法科大学院が6月に実施する業務・採用等説明会は、就職に関する幅広い情報の提供を目的として、法曹や民間企業等一般的な業務内容・特徴等の説明と、個別企業や官庁等の業務・採用に係わる説明会に分かれます。

今回は、「国家公務員の仕事とその魅力」というタイトルで、国家公務員の仕事の特徴ややりがいなどについて、人事院人材局企画課人材確保対策室長の押田彰子氏にお話を伺いました。

内容は、*国家公務員の種類と職員数、*国家公務員の仕事、*国家公務員の魅力、*採用試験、*合格から採用まで、等で構成されており、中でも国家公務員の魅力については、①公共に奉仕する仕事だからこそやりがいを持てる、②若いうちから責任ある仕事を任される、③スケールの大きな幅広い経験の蓄積や自己実現ができる、④他省庁との交流を含めた研修制度があり人脈が増える、⑤出産・育児・介護などに対応した勤務制度が充実しているとの説明がありました。

また、押田氏ご自身が民間ではまだあまり普及していない「配偶者同行休業制度」という外国で勤務する配偶者に同行するための休業制度の制定に参画し、評価が高かったことに満足感を得たと実体験を踏まえたお話があり、直接的に世の中に役立つ制度に関わるやりがいもお話いただきました。

次に、採用試験についても今年から国家公務員総合職試験の日程が民間の採用活動に合わせ5月下旬になったこと等のご説明がありました。

最後の質疑応答では、試験に合格しても最終的に採用が決まる際にはコミュニケーション能力が重視されるので、チームプレーができることが大事なことだ、とのお話が印象に残りました。

なお、公務員を進路の一つとして考えている方は、まず人事院主催の各種セミナーやインターンシップに参加して、公務員に対する関心を深めてほしいとのことでした。

リーガル・キャリア・サポート委員会では、今後も講演会等のイベントを実施していきます。在学生、また修了生のみなさん、積極的にご参加ください。

